



弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ① 速やかな避難行動
- ② 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai

Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合
できる限り頑丈な建物や地下に避難する。
地下：地下街や地下駅舎などの地下施設
- 建物がない場合
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合
窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

近くにミサイル落下!

- 屋外にいる場合
口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合
換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

平成30年度一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の募集

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじ収入を財源に、コミュニティ活動に対し助成を行っています。平成30年度の助成を希望するコミュニティ組織は、地区市民センターまでご連絡ください。

- 助成対象団体 コミュニティ組織 (自治会、町内会など地域に密着して活動する団体)・自主防災組織
- 募集する事業
 - ①一般コミュニティ助成事業
 - ②コミュニティセンター助成事業
 - ③青少年健全育成助成事業
 - ④地域防災組織育成助成事業
- 書類提出期限 ①②③については、平成29年10月4日(水)までに市民生活課へ
④については、平成29年10月4日(水)までに危機管理室へ

※制度の詳細は、一般財団法人自治総合センターのホームページをご覧ください。

<http://www.jichi-sogo.jp/>

おめでとうございます

9月3日(日)の第18回北部ブロックタスポニー大会で下記のチームが表彰されました。おめでとうございます。

女子ダブルスの部 2位 富洲原

9月3日(日)の第19回北部ブロック・ソフトバレーボール大会で下記のチームが表彰されました。

女子の部 3位 富洲原

第6回全国ファミリー音楽コンクール inよっかいち 観覧者募集!



日時 10月15日(日) 13:00 開演 (12:20 開場)

場所 四日市市文化会館 第1ホール

入場料 無料 (入場整理券が必要です。)

※入場整理券を9月20日(水)から配布します。(お一人につき4枚まで)

※配布場所は、文化振興課、四日市市文化会館、三浜文化会館、あさけプラザ、各地区市民センター、男女共同参画センターです。

※往復はがきでの申込みもできます。(はがき1枚につき4人まで) 10月5日(必着)までに「往復はがき」の往信用裏面に音楽コンクール入場整理券希望と明記し、

①郵便番号②住所③名前(グループの場合は代表者名)④電話番号⑤希望枚数(はがき1枚につき4人まで)を記入のうえ、〒510-8601 四日市市役所 文化振興課 までお送りください。なお、申込み期限内であっても定員に達した場合は整理券(返信はがき)をお出しできない場合がありますのでご了承ください。

問合せ 四日市市役所 文化振興課

☎354-8239

ようちえんあそびかい

- 10/10 うんどう会ごっこをしましょう
- 17 外でげんきにあそびましょう
- 24 シャボン玉でたのしみましょう
- 31 8月・9月・10月生まれのおともだちのおたんじょう会をします
- 10:00~11:30 ※いずれも火曜日

★富洲原幼稚園の運動会は9月30日(土)です。小さいお友だちの「はしりっこ」のプログラムもありますので来て下さいね。★10月は体をうごかすのによい季節です。親子で楽しく遊びましょうね。★水分補給のお茶やタオル・着替えの準備をお願いします。

富洲原幼稚園 ☎365-0653

ほいくえんあそぼうかい

園児と一緒に遊ぼう!

10/11・18・25

※いずれも水曜日

時間: 9:30~12:00

持ち物: 着がえ・タオル

帽子・お茶

富洲原保育園 ☎365-0994



日本保育園子育て支援センターあそぼうかい

あそぼう会

子育て相談(要 電話予約)

月~金曜日 9:30~14:30

日本保育園子育て支援センター

☎365-0840



自動車文庫

松原町八風公園

10:10~10:40

富田一色公会堂

13:40~14:10

富洲原地区市民センター

14:20~15:00

10/3 (火)

行政書士による無料相談会

～困ったときはとりあえず行政書士に！～

遺言、相続、契約、離婚、示談、クーリング・オフ、成年後見などでの書面作成にかかる相談に無料で応じます。

- 日時及び場所**
- 第1回 10月 1日(日) 10:00~16:00
イオン四日市尾平店 1階 エスカレーター横
 - 第2回 10月15日(日) 10:00~16:00
ラスクエア四日市(アピタ四日市店) 1階 徳兵衛横
 - 第3回 10月21日(土) 10:00~16:00
日永カヨーショッピングセンター 1階 広場横



- 料金** 無料
- 申込み** 予約不要。直接会場へお出かけください。(会場へのお問合せはご遠慮ください)
- その他** 毎月第1・3火曜日(祝・休日を除く)の13:00~16:00に、市役所1階の市民相談コーナーで行政書士相談を行っています。
但し予約制で、相談をご希望の方は、平日9:00~12:00、13:00~16:00に電話(354-8153)か面談(市民相談コーナー)が必要です。

問合せ先 三重県行政書士会四日市支部 山本 ☎340-5956
市民・消費生活相談室 ☎354-8147

四日市市議会 議会報告会のお知らせ

8月定例会議会の議会報告会を、10月16日、17日に開催します。常任委員会ごとに2日に分けて18時30分から1日2常任委員会ずつ、4会場で開催します(詳細は下記参照)。定例会議会でどのような議論がされたのかを、議員が直接、市民の皆さんにお伝えします。報告会の後にシティ・ミーティング(意見交換会)を開催します。市内に在住または通勤・通学する人を対象とし、事前のお申し込みは不要ですので、参加を希望する会場にどうぞお気軽にお越しください。

※シティ・ミーティングのテーマが決定しましたら、市議会ホームページやチラシ等でお知らせいたします。

第1部：議会報告会 第2部：シティ・ミーティング(意見交換会)

日時	平成29年10月16日(月)		平成29年10月17日(火)	
	18:30~20:45		18:30~20:45	
常任委員会	教育民生	都市・環境	総務	産業生活
所管事項	教育、こども、健康福祉など	道路、住宅、上下水道、環境衛生など	市政の企画、財務、危機管理、消防など	商工業、農林水産業、市民文化、市立病院など
会場	日永カヨーショッピングセンター 1階中央広場	下野地区 市民センター 2階大会議室	水沢地区 市民センター 2階大会議室	羽津地区 市民センター 2階大会議室
	日永四丁目2-41	朝明町914-3	水沢町2109-2	大宮町13-12

※全会場、手話通訳いたします(事前予約は不要です)。※天候等により中止となる場合がありますので、あらかじめご了承願います。※進行状況によっては、記載された予定時刻よりも早く終わる可能性もありますので、あらかじめご了承願います。

問合せ 四日市市議会事務局 議事課 ☎059-354-8340

一般社団法人700MHz利用推進協会によるチラシの配布・訪問について

携帯電話が新しく700MHz帯の電波を利用するにあたって、10月19日(木)~11月13日(月)まで試験電波の発射を行う予定です。その影響でテレビの映像に影響が与える可能性がある受信者宅に事前にチラシを配布し、対策が必要なところは訪問・説明し、対策工事を行います。

この説明や調査、対策工事に関して費用を請求することは絶対にありません。また、物品の販売をすることもありません。

訪問する作業員は「テレビ受信障害対策員証」を携帯しています。不審に思われた場合は提示を求め、コールセンターへお問合せください。

700MHzテレビ受信障害対策コールセンター
0120-700-012(受付時間 9:00~22:00)



※この記事に関してのお問合せは市民・消費生活相談室へ ☎354-8147

市民窓口サービスセンターにおける業務停止のお知らせ

① システムの入れ替え作業により、下記の日時において戸籍に関する証明書の発行ができません。

10月7日(土)、8日(日) 終日

② 点検作業のため、下記の日時は臨時休業します。

11月11日(土)、12日(日) 終日

※皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いします。

問合せ 四日市市役所 市民課 ☎354-8152
市民窓口サービスセンター(近鉄四日市駅高架下) ☎359-6521

平成29年度 はもりあ四日市DV防止講演会

「夫婦げんか」とDVの違いわかりますか？」

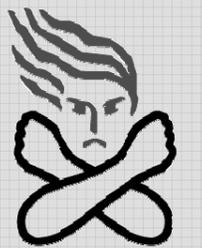
DVの実態とその社会背景を踏まえ、「夫婦げんか」と「DV」はどう違うのかを学ぶことで、夫婦や恋人など大切な人との関係を考えてみる機会としましょう。

講師 具 ゆりさん
ウィメンズカウンセリング
名古屋YWCA
フェミニストカウンセラー

- ★ 日時 11月16日(木) 13:30~15:30(開場13:00)
- ★ 場所 四日市市総合会館 8階 第4会議室
- ★ 定員 70名(10月3日(火)9時受付開始、定員になり次第〆切)
- ★ 参加費 無料
- ★ 託児 あり・先着10名程度(無料、6カ月から未就学児)
10月31日(火)までにお申込みください。

◆問合せ・申込み◆
四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」 四日市市本町9番8号 本町プラザ3階
☎354-8331 FAX354-8339
Eメール: kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

11月12日~25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 富洲原プロジェクトの報告

8月15日 四日市市としては3回目、富洲原地区としては2回目の慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス合宿調査が一ノ瀬教授の指導の下、行われました。

JR 富田駅に集合して、聖武天皇社で松原地区連合自治会長の坂本さんの説明を受け、イオン四日市北のビオパークを見学。

午後から、けんか祭り本練に5名の男子学生と、OBの板川さんが参加。参加学生は、半纏を着た時のみんなとの一体感に感動したようです。

見学の女子学生からは、参加したいな～との声も

朝日町出身の学生は、汗を流しにいった大黒湯で少年野球仲間とばったり再会したようです。

55カフェの山田さんに「こども食堂」の取り組み、東京との違いなどをお聞きしました。

夜から、2班に分かれ天カ須賀の石取祭りと、富田一色の宮参りを見学、富田一色公会堂にて藤田連合自治会長ほか、富田一色の自治会長のみなさんや宮司さんと熱い意見交換を行いました。



意見交換会



天カ須賀石取祭り



こども食堂



北部児童館



住吉町のみなさんと宮参り



聖武天皇社からスタート



けんか祭りに挑戦



8月16日 北部児童館で児童館の役割、富洲原のこどもたちの様子、子どもたちが集まるスポットなどについて聞き取り、富洲原地区では小・中学校と同じ顔ぶれの中で育つこと、「富洲原婚」なるキーワードをいただいたあと、それぞれのグループのテーマ、【住】、【食】、【子ども】にもとづき現地調査。お盆で祭りの後ということもあり、こどもが街に出ておらず、かなりのお店もお休みと大苦戦となりました。

夕刻には、住吉町の宮参りに加えていただき住吉神社へ、

その後、「半平や」の山本さん、富田一色きらく会の水谷さん、富田一色連合自治会長の藤田さんと意見交換、通りがかりに参加いただいた飛鳥神社の氏子さんたちからは、太鼓の音にあわせて伊勢音頭や昔の盆踊りなどを披露していただきました。

8月17日 【食】班は、海岸部の海産加工のお店や「半平や」さんを見学、【子ども】班は北部児童館に再チャレンジの後、富洲原地区市民センターで最終のまとめをして、13:00から発表。

【住】班の発表内容

外から見た富洲原、特に祭りからの考察として、けんか祭りが、父の偉大さを感じる場、同じ半纏を着るもの一体感のような地域のアイデンティと誇りの源泉、多世代の交流の場となっており、年に一度のコミュニタス（非日常による日常のストレス解消）の場、「共同体の蘇り」の場となっているとの分析から、今後も継承していくことの重要性を訴えるとともに、そうしたなかで、女性が以外と冷めているとの感想から「けんか祭りに女性が参加できる仕組み」が必要と提案。今回作成したプロモーション動画も披露しました。

【子ども】班の発表内容

接触できたこどもの数に苦戦しながらも、地元の好きなところを色紙に書いてもらった結果や外部の視点から感じたことを写真と一緒にボードにまとめました。

子どもたちからは、地元のよさについて「何にもないよ」という反応が多く、「小・中学校を同じ顔触れで、大人たちから守られていることが、子どもたちの主体性を弱めているのでは？」との分析から「可愛い子には旅をさせろ」とけんか祭りを子どもが大人と一緒に動いて何かを成し遂げるきっかけとしてはどうか、そのためにも「けんか祭りへの女性の参加」も考えてはと提案。

また、子どもがまちに無関心、高齢者は街への関心や地域愛も高いが親世代は、子どもに手いっぱい地域ことは高齢者まかせになっているとの分析から、各年代ごとに地域活動の役割を与える「世代別代表の集い」を提案。

【食】班の発表内容

お店がお盆休みという逆境にも負けず食べ歩いた結果を「富洲原の食」として楽しく冊子にまとめるとともに、地域に街の人が集まれる食のイベントがないことから、地元の店が集まり地元の産物を販売するようなイベント「港のマルシェ」開催やSNS、ライブ配信などによる発信について提案。

その後の活発な質疑応答では、2つの班からの**女性版けんか祭りの提案**を受けて、「来年は女けんか祭りに来てね」の声も

地域みらい大学@富洲原に来てね！

日時 10月22日（日）13:00～ 場所 富洲原地区市民センター
富洲原のお宝（魅力的な人、活動、風景など）をみんなで探して、PRの方法を考えます。
ワイワイガヤガヤと富洲原を盛り上げてまいりますので、ふるってご参加ください。

（今回の慶應義塾大学の調査も「外から見た富洲原」として活用させていただきます。）

問合せ 富洲原地区市民センター ☎365-1136



住



子ども



食

